

NSAたより

スポーツ推進委員たより第35号

令和3年2月12日発行



各区の活動報告

コロナ禍における中川区スポーツ推進委員活動報告

中川区

中川区スポーツ推進委員連絡協議会

中川区スポーツ推進委員連絡協議会は、24学区70名で構成され、区スポーツ祭、ウォーキングイベントなどのスポーツ行事の運営協力や応援など、区民がスポーツを通して地域交流できるよう、日々活動しております。

しかしながら、今年は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、ほとんどのスポーツ行事が中止となり、活動自粛が続く状況でした。

中川区スポーツ推進委員連絡協議会では、コロナ禍でのスポーツ活動の在り方について考え、非接触型体温計や消毒液を購入するなど、新型コロナウイルス感染症予防対策の準備をしてきました。

結果として、チェックシートの提出、検温・消毒など選手の協力を得て、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、10月6日に第33回中川区区民テニス大会を無事に開催することができました。

また、ウォーキングイベントについては、例年どおり日時を決めて集合して行くと、人が集中し

密になるおそれがあるため、皆さんが期間内に自由にウォーキングしていただけるよう犬千代ルートを利用した「中川区セルフ・ウォーキング・クイズラリー」を11月から12月にかけて開催しました。

参加者数は159名と大勢のかたにご参加いただき、大変好評を得ることができました。今後の新しいウォーキングイベントのスタイルとして活用していけるのではと考えております。

今後は新型コロナウイルス感染症とどのように向き合ってスポーツ活動を行っていくか、スポーツ推進委員として考えて、スポーツ振興に取り組みたいと思っています。



区民テニス大会

熱田区の底力「禍転じて福と為す」

熱田区

熱田区スポーツ推進委員連絡協議会

熱田区は市内で最も人口の少ない区で、7つの小学校区から成り立っており、スポーツ推進委員は男性13名、女性8名、40代から70代まで幅広い年代の方々によって構成されています。

どこの区でも同じかもしれませんが、毎年、区が主催のOBソフトボール大会、女性ソフトボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、レクインディアカ大会など市民スポーツ祭の代表を決める大会の運営や熱田区内の身近な自然を楽しめるウォーキング事業の運営を行い、各学区においても各種スポーツ大会や地域ジュニアスポーツクラブなどの企画運営を行っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、熱田区主催の事業を始めとして各学区が行うスポーツ行事がすべて取りやめとなりましたが、「区民の体力や心の健康を保つためにも何かスポーツで企画することはできないか」との思いから、誰もが気軽に参加できる運動・スポーツ

事業の検討を昨年の10月中旬から行いました。その結果、各学区代表者からの意見をもとに、スポーツ推進委員で新しい事業を立ち上げることになりました。

「禍転じて福と為す」。感染症がなかった時には考えることがなかったスポーツ振興のあり方を見直す機会となりました。この事業が区民の皆様に笑顔をもたらすものとなるよう、21名が力を合わせて企画を練っていききたいと思います。



前回のウォーキング事業の様子



熱田区体育協会主催の講座に参加

コロナ禍でのスポーツ推進委員の活動について 天白区

天白区スポーツ推進委員連絡協議会

新型コロナウイルスは、当区スポーツ推進委員の活動にも大きな影響を与えており、毎年従事している令和2年3月に開催予定であった「天白区なごやかウォーク」が直前で中止となり、今年度も総会をはじめとしたスポーツ推進委員が一堂に会する機会がない状態でした。

そんな中、12月の「第5回てんぱく親子スポーツフェスタ」は何とか開催したいと、連絡協議会内の企画運営部会で参加者同士の接触や道具を共有せずにする内容を熱心に議論し、小学生対象のかけっこ教室となわとび教室の開催を決定しました。

結果、教室によっては定員の4倍を超える申し込みがあり、運動の場を欲している保護者の多さを実感しました。

当日は29名が従事し、注意事項を守り楽しく身体を動かしている参加児童を見て、こういった状況下でも運動する場を提供できたことをうれしく思いました。



港区スポーツ推進委員連絡協議会の活動について 港区

港区スポーツ推進委員連絡協議会

港区スポーツ推進委員連絡協議会は、区民まつりへのブース出展やスポーツ行事（ウォーキングイベント、グラウンド・ゴルフ大会、ソフトボール大会など）の運営や実施などの活動をしています。

残念ながら、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの行事が中止となってしまいましたが、これまで通りの活動ができるようになったときには、感染症対策を行いながら、だれもが楽しんで参加できるスポーツ行事を実施できるよう、一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



令和元年度港区区民まつりのブースの様子

臨時総会の開催

南 区

南区スポーツ推進委員連絡協議会

南区スポーツ推進委員連絡協議会は、18学区54名の委員で構成され、スポーツの推進を図るため、様々な活動を行っています。

当協議会では、今年度から活動を組織化するため、広報部会、総務部会、研修部会、企画運営部会を設置し、役割を明確にする予定でした。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により各種大会・イベントが中止、例年4月に開催される総会も書面開催となり、改選期にもかかわらず、委員同士の顔合わせや情報共有もできませんでした。そのため、役員会で検討した結果、感染対策を行った上で報告を中心とした臨時総会を12月上旬に開催することになりました。

臨時総会当日は、入場前に検温・手指消毒・参加票の記入を実施し、総会の間はマスク着用、会場内換気・席は2m間隔で指定席にするなど感染対策を徹底しました。内容として、第一回名古屋市スポーツ推進委員研修会の報告や「南区スポーツ推進委員連絡協議会 組織図2020」を示し、今後の活動の

説明、区役所から生涯スポーツの推進に向けた取り組みの説明などを行いました。コロナ禍での開催ではありましたが、今年度初めて委員同士の顔合わせを行うことができ、今後の活動についての共有もできたため、とても有意義な時間となりました。

また、生涯スポーツの推進としてパラリンピック競技の一種である「ボッチャ」を一部の参加者に体験してもらいました。初めて体験する委員も楽しさを知ることができ、学区で広めていきたいと考える委員もいました。

今年度は、従来通りの活動を行うことは困難となりましたが、今後もスポーツ推進委員と区役所が協力して、南区のスポーツ活動を盛り上げていきたいです。

